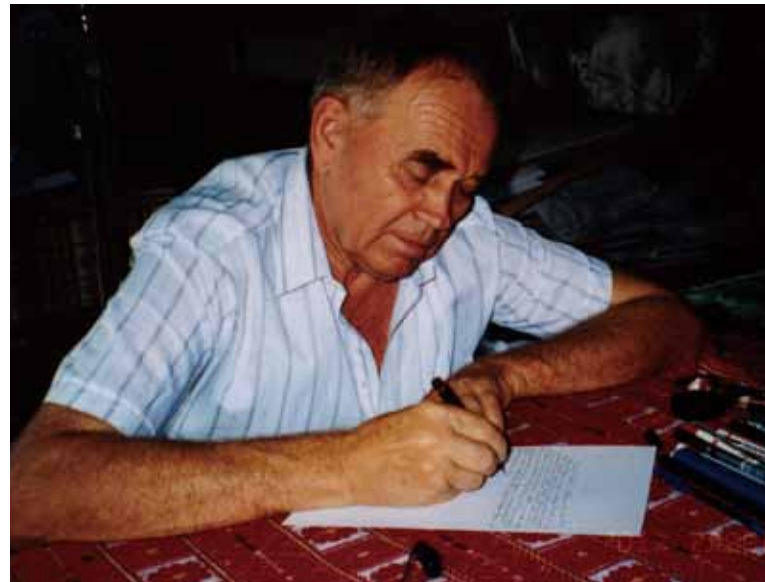


クロアチアのナイーブアート イワン・ラツコビッチ・ クロアタの世界

IVAN LACKOVIĆ CROATA (1932-2004)



略 歴

- 1932 クロアチア北部、ポードゥラビナ地方バティンスカ村に生まれる(1月1日)
- 1945 絵心を育んでくれた父を戦争でなくす
- 1948 農業に従事しながら村の家々の壁に宗教的情景を描く(～1952年)
- 1957 ザグレブに移り郵便配達をしながら夜学で絵を学ぶ
- 1962 ザグレブで初の個展、仲間とともにプリミティブアート協会を設立する
- 1969 パリで初の個展、以降クロアチア国内外で数多くの個展・グループ展を開催する
- 1986 『ユーゴスラビア—11人の素朴画家展』(東京・世田谷美術館)
- 1987 ナイーフ三人展『原田泰治とユーゴの仲間たち』(東京・新宿伊勢丹 他)
- 1991 (クロアチアがユーゴスラビアから独立)
- 1992 トゥージュマン大統領に招聘され国会議員となる(～2001年)
- 1994 ラツコビッチ展『ガラス絵とグラフィックの世界』(新潟・長岡)*
- 1998 ラツコビッチ展『ガラス絵とグラフィックの世界』(北海道・函館)*
- 2000 ラツコビッチ展『クロアチアの四季と人々のいとなみ』(北海道・函館)*
- 2002 ラツコビッチ展『クロアチアの四季と人々のいとなみ』(東京・荻窪)*
- 2004 イワン・ラツコビッチ・クロアタ展(東京・広尾/クロアチア共和国大使館)*
イワン・ラツコビッチ・クロアタ展『クロアチアのガラス絵とグラフィックの世界』(東京・御茶ノ水)*
- 2004 死去(8月29日 72歳)
- 2005 ラツコビッチ展『クロアチアのガラス絵とグラフィックの世界』(新潟・十日町)*

*はラツコビッチ・アート・ジャパン企画による展覧会

